

課題 183

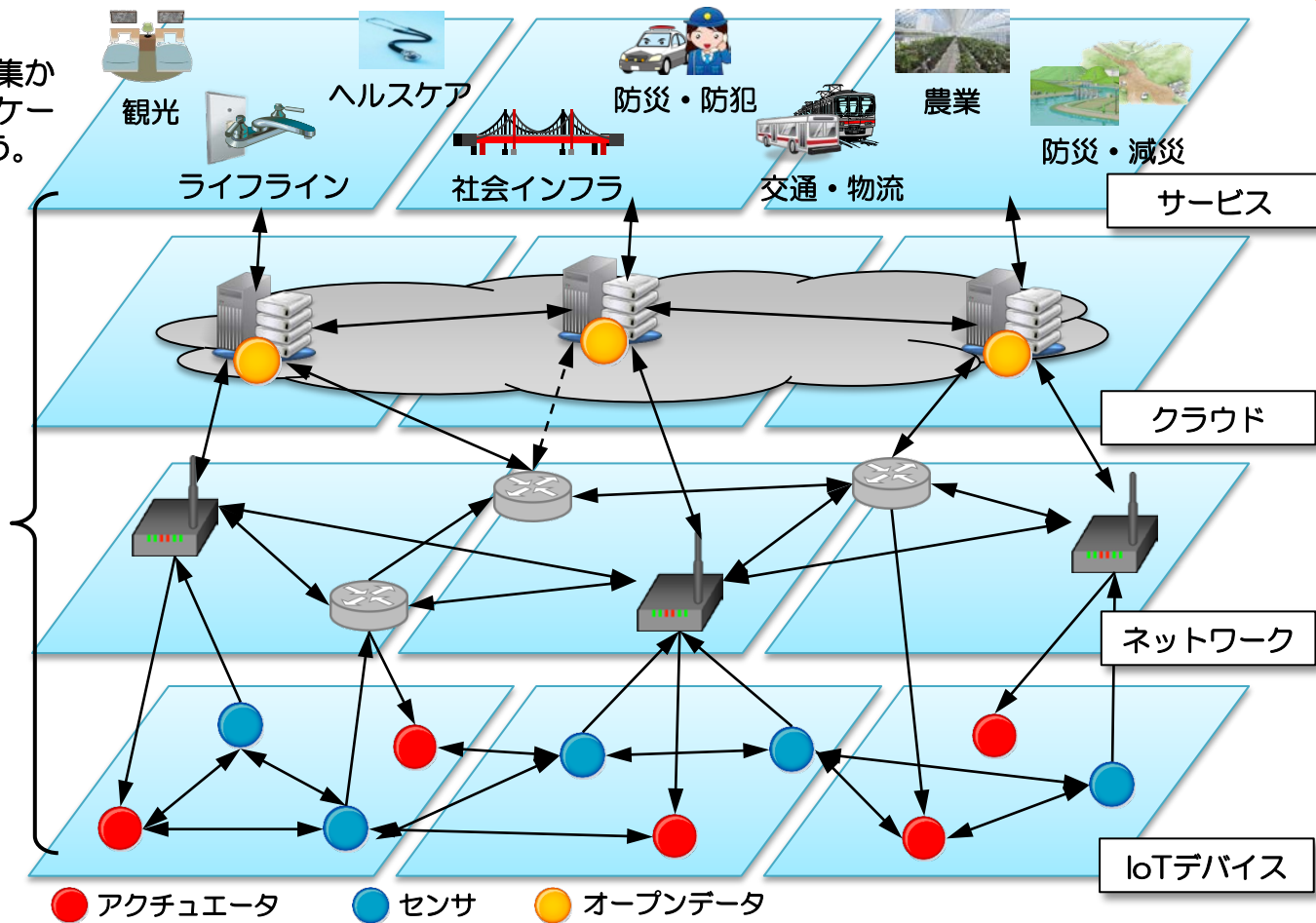
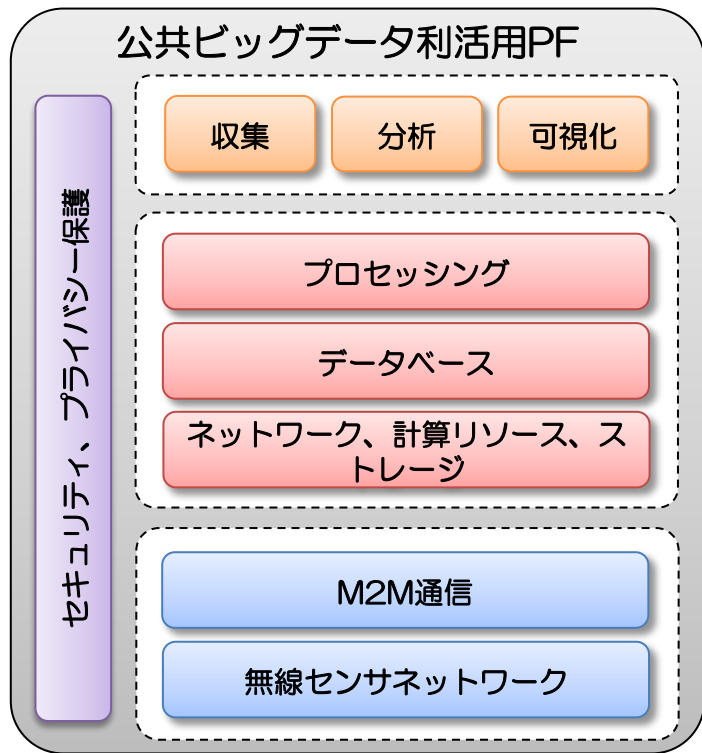
欧州との連携による公共ビッグデータの利活用基盤に関する研究開発

(英語名 : IoT/Cloud/Big Data platforms in social application contexts)

公共ビッグデータ（IoTセンサ、オープンデータ、ウェブなどから得られる多種多様で公共性を有する膨大なデータ）を、無線センサネットワーク等を活用して、一体的かつ効率的に収集・管理・分析するためのビッグデータ利活用基盤（プラットフォーム：PF）に資する技術開発を行う。国際標準化を睨みながら欧州との共同研究開発に取り組むことにより、共通化された要素技術を用いた情報通信PFを通じて社会課題解決や新サービス創出への貢献を目指す。

研究開発の概要

- PFに必要な要素技術の研究開発及びデータの収集から利活用まで対応する、PF上で動作するアプリケーションを研究開発し、要素技術の機能実証を行う。



本委託研究の目的

IoTシステム全般に幅広く応用でき、公共ビッグデータの利活用に向けてプライバシーを考慮したデータ管理や無線センサネットワーク等の相互運用性の向上

研究開発期間：平成28年度契約締結日から36か月間

予算：各年度上限62百万円/1件（総額上限186百万円/1件）、採択件数：2件

採択評価：日本側評価委員および欧州側評価委員が合同でおこなう

（欧州側Horizon 2020 提案者との共同研究プロジェクトとして提案することが条件）